

APP SETUP GUIDE

QR1 と PiACK II・BR1・BX1・WD1 をつなぐ

KEYVOX で設定済みで届いた機器は、QR1 と扉側の機器（PiACK II・BR1・WD1）のペアリングが済んでいます。このガイドの操作はいらず、表示を確かめて管理者暗証番号を変えるだけです。工場出荷のまま届いた場合（プラン B）は、KEYVOX Basic で QR1 と扉側の機器をペアリングします。

MODELS
BCL-QR1 LE / PiACK II / BCL-BR1 / BCL-BX1 / BCL-WD1

DOCUMENT NO.
KV-A03

REVISED
2026年11月10日

WEB MANUAL

ABOUT THIS GUIDE

このマニュアルについて

KEYVOX で設定済みで届いた機器は、QR1 と扉側の機器（PiACK II・BR1・WD1）のペアリングが済んでいます。このガイドの操作はいらず、表示を確かめて管理者暗証番号を変えるだけです。工場出荷のまま届いた場合（プラン B）は、KEYVOX Basic で QR1 と扉側の機器をペアリングします。

アプリ設定 | QR1 LE | PiACK II Smart | BR1 電気錠モジュール | BX1 キーボックス | WD1 有線LANモジュール

目安時間

約15分

用意するもの

- スマートフォン（KEYVOX Basic）

始める前に

- QR1 と接続機器の取り付け・給電が終わっていること（BR1・WD1 は電源に差し込み、BX1 は電池を入れた状態）
- 工場出荷のまま届いた場合（プラン B）：QR1 をアカウントに登録し、管理者暗証番号を設定してあること（**QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）**）
- BX1・WD1 は QR1 LE とだけつなげます

目次

— ご使用上の注意 4
01 届いた状態を確かめる 5
02 ロックを選択する 6
03 機器ごとにつなぐ 6
04 インターネットの設定に進む 13
05 施工業者が取り付けた場合 14
付録 よくある質問 15

記号の見方

注意 必ず守ること

守らないと、故障・やり直し・思わぬ動作につながることがあります。

補足 知っておくと役立つこと

作業のコツや、状況によって変わる点を説明します。

図の青い部分

作業する人が行う動きと、注目する場所を青で示します。

手順は改良に合わせて更新しています。最新版は表紙の QR コード、または keyvox.co/manuals/pairing からご覧いただけます。

SAFETY & HANDLING

ご使用上の注意

安全に、長くお使いいただくための注意事項です。取り付けの前に必ずお読みください。

警告
守らないと、火災・感電・けがにつながるおそれがあります。

注意
守らないと、故障や、解錠できなくなる原因になります。

お願い
長く安心してお使いいただくために。

警告 安全のために必ず守ること

- 本体・AC アダプターを分解・改造・修理しないでください。
- 付属の AC アダプターと専用ケーブル以外は使わないでください。指定の電圧以外で使うと、発熱・故障の原因になります。
- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。ケーブルを傷つける・無理に曲げる・重いものを載せることも避けてください。
- 煙が出る・異臭がする・異常に熱いときは、すぐに電源（AC アダプター・電池）を外し、サポートへご連絡ください。
- 電気錠・自動ドアの制御盤への配線は、電源を切った状態で、電気工事の知識のある方が行ってください。

注意 非常時の備え

- 電池切れ・停電・通信の不調・故障に備えて、物理鍵などの非常用の解錠手段を必ずご用意ください。物理鍵は室内に置いたままにせず、すぐ取り出せる場所で保管してください。
- 電気錠・自動ドアでは、解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）を、メーカーまたは施工店と相談のうえご用意ください。
- 管理者暗証番号は第三者に知られないように管理し、初期の番号のまま使わないでください。

注意 設置する場所

- 仕様に記載の温度・湿度の範囲で、直射日光が当たらず、結露・氷結しない場所に設置してください。
- BR1・WD1 には防水性能がありません。屋内に設置するか、屋外では防水ボックスに収めてください。
- QR1 LE・BX1 は防水（保護等級5）ですが、水没や高圧洗浄には耐えません。BX1 の防水は扉を閉じた状態に限ります。
- Bluetooth・Wi-Fi は、金属の扉・コンクリートの壁・分電盤などで弱くなります。機器どうしは見通し 2m 以内を目安に設置してください。
- 電子レンジや他の無線機器の近くでは、通信が不安定になることがあります。

注意 電池について

- 新しい単三形アルカリ乾電池を使い、＋と－の向きを確かめて入れてください。
- 新旧の電池、種類やメーカーの違う電池を混ぜて使わないでください。交換するときは全部を同時に替えてください。
- 電池残量の通知が届いたら、早めに交換してください。長期間使わないときは電池を取り出してください。
- 液漏れした電池には素手で触れず、拭き取ってから新しい電池に交換してください。

お願い 日常のお手入れ

- 汚れは、乾いたやわらかい布か、水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤や、研磨剤は使わないでください。表面や文字が傷みます。
- QR コードの読み取り窓とキーパッドは、汚れや水滴が付いたままにしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

お願い ご利用にあたって

- ファームウェアとアプリは最新の状態でお使いください。動作の安定化や不具合の修正が含まれます。
- 機器を譲渡・廃棄するときは、アカウントから機器を削除し、初期化してください。
- 廃棄するときは、電池を取り外し、お住まいの自治体の区分に従ってください。
- 保証の期間と条件は、製品に同梱の保証書をご確認ください。

STEP 01

1 届いた状態を確かめる

KEYVOX で設定済みで届いた場合、このガイドで行うのは表示の確認だけです。管理者暗証番号の変更は**QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）**の「KEYVOX で設定済みで届いた」で行います。

1.1 アプリに QR1 が表示されるか確かめる

1. KEYVOX Basic（または管理画面 BACS）にログインし、利用する組織を選びます。
2. 一覧に該当の QR1 が表示されていれば、KEYVOX で設定済みで届いています。ペアリングの操作はしません。
3. 表示されていなければ、工場出荷のまま届いています（プラン B）。先に**QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）**を済ませます。

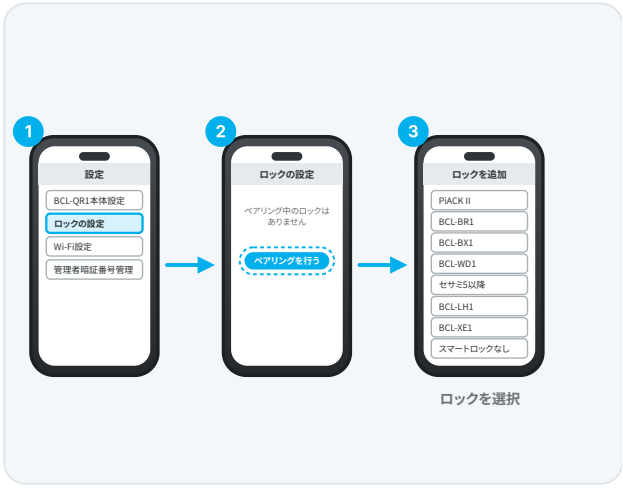


> ⚠ **注意** 表示されているのに、もう一度ペアリングの設定をしないでください。設定に失敗して使えなくなります。分からないときは KEYVOX サポート（support.keyvox.co）にお問い合わせください。

1.2 ロックがつながっているか確かめる

「ロックの設定」の表示で、ロックとのペアリングが済んでいるかが分かります。

1. QR1 の「：」から「設定」→「ロックの設定」を開きます。
2. つながっているロックの種類（PiACK II・BCL-BR1 など）が表示されていれば、ペアリング済みです。何もしません。
3. まだペアリングしていなければ、「ロックを選択」の画面が表示されます（セサミも同じです）。



> ℹ **補足** 「ロックを選択」の画面が出たら、下の機器ごとのタブの「工場出荷のまま（プラン B）」の手順で進めます。セサミは**QR1 LE とセサミをつなぐ**で進めます。

STEP 02

2 ロックを選択する

工場出荷のまま届いた場合（プラン B）は、QR1 の管理者暗証番号の QR を本体で読み取ったあと、続けてこの画面になります。

2.1 つなぐ機器を選ぶ

1. 本締錠の扉は「PiACK II」を押します。
2. 電気錠・自動ドアの扉は「BCL-BR1」、有線 LAN でつなぐ場合は「BCL-WD1」を押します。
3. ロックボックスは「BCL-BX1」を押します。

> ⚠ **注意** BCL-BX1・BCL-WD1 は QR1 LE とだけつなげます。



STEP 03

3 機器ごとにつなぐ

つなぐ機器のタブを選び、届いた状態（「KEYVOX で設定済みで届いた」／「工場出荷のまま届いた（プラン B）」）の手順だけを進めます。

設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN **PiACK II**

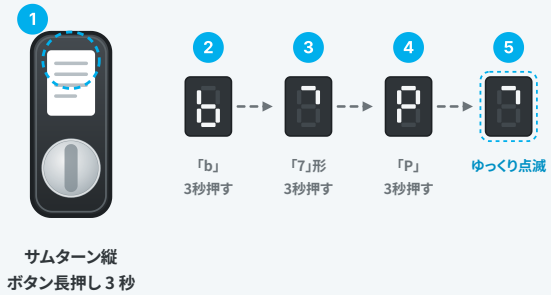
3.A1 KEYVOX で設定済み：設置して確かめる

1. PiACK II を取り付け、電池を入れます（MIWA の取扱説明書のとおり）。
2. アプリに QR1 が表示されていることを確かめます。ペアリングの操作はしません。
3. QR1 をインターネットにつなぎ（**インターネットにつなぐ（Wi-Fi・同期の設定）**）、管理者暗証番号を自分の番号に変えます。

> ⚠ **注意** 管理者暗証番号は出荷前の番号のまま使わないでください。変え方は**QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）**の「KEYVOX で設定済みで届いた」を見てください。

3.A2 工場出荷のまま（プラン B）：PiACK II をペアリングモードにする

1. サムターンを縦（解錠状態）にし、ボタンを 3 秒長押しして、表示が点滅したら離します。
2. 表示を「b」→「7」の形→「P」と切り替え、そのたびに 3 秒長押しで決めます。
3. 「7」の形がゆっくり点滅すれば、ペアリングの待機中です。アプリで「次へ」を押します。



> ⚠ **注意** PiACK II の扉勝手は出荷時に決まっています。勝手が違う場合はお客様だけでは変えられません。KEYVOX サポートにご連絡ください。

3.A3 工場出荷のまま（プラン B）：アプリの QR を QR1 で読み取る

1. アプリに出た QR コードを、QR1 本体のカメラで読み取ります。
2. QR1 の LED が緑に点き、しばらく点滅します。
3. もう一度緑に点いて完了音が鳴れば成功です。「次へ」を押します。



> ℹ **補足** このあと「ペアリングが完了しました」の画面になります（下の「インターネットの設定に進む」）。

B PATTERN BR1

3.B1 KEYVOX で設定済み：設置して確かめる

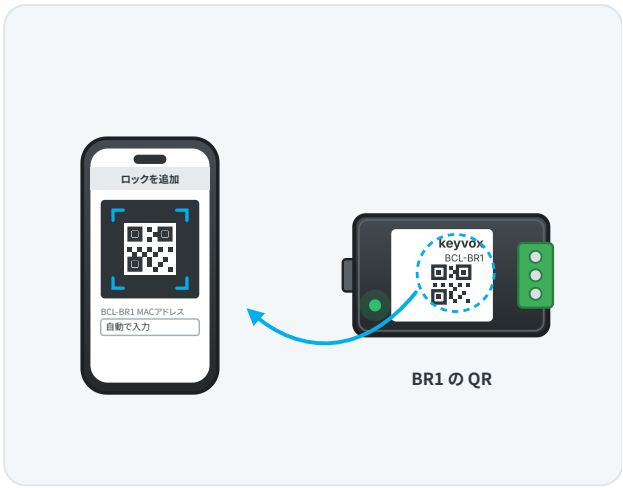
1. BR1 を電源に差し込みます。
2. アプリに QR1 が表示されていることを確かめます。ペアリングの操作はしません。
3. QR1 をインターネットにつなぎ、QR1 の管理者暗証番号を自分の番号に変えます。

> ⚠ **注意** 管理者暗証番号は出荷前の番号のまま使わないでください。変え方はQR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）の「KEYVOX で設定済みで届いた」を見てください。

3.B2 工場出荷のまま（プラン B）：BR1 の QR コードを読み取る

1. BR1 が電源に差し込まれていることを確かめます。
2. アプリのスキャンのアイコンを押し、BR1 に貼られた QR コードを読み取ります。
3. MAC アドレスが自動で入ったことを確かめます。

> **補足** 読み取れないときは「近くのBCL-BR1を検索する」でも探せます。複数台あると見分けにくいので、QR の読み取りをおすすめします。



3.B3 工場出荷のまま（プラン B）：BR1 の管理者暗証番号を設定する

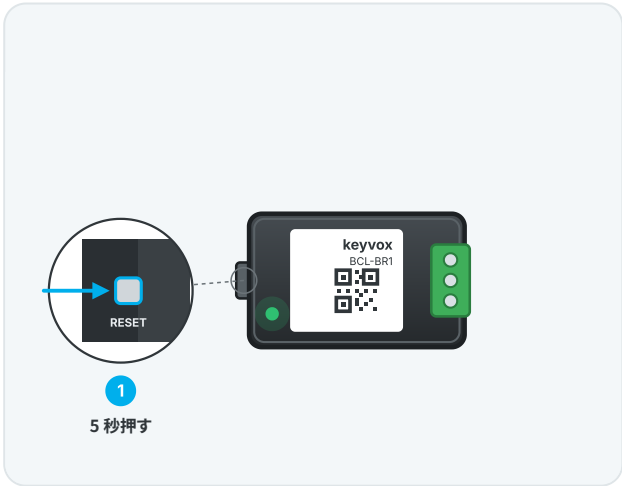
1. 「現在のBCL-BR1管理者暗証番号」に、初期の管理者暗証番号（納品時のご案内に記載）を入れます。
2. 新しい BR1 管理者暗証番号を、画面の指示に従った桁数で 2 回入れます。
3. 「次へ」を押します。

> **補足** 以前にペアリングして初期化していない BR1 は、「現在の」欄に前に設定した番号を入れます。



3.B4 BR1 の番号が分からないとき

BR1 側面の RESET スイッチを 5 秒押すと、BR1 の管理者暗証番号が初期に戻ります。そのあと、初期の番号を入れて進めます。



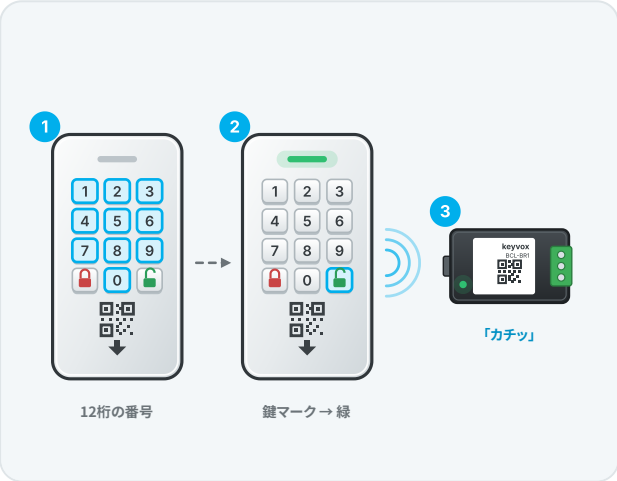
3.B5 工場出荷のまま（プラン B）：アプリの QR を QR1 で読み取る

1. アプリに出た QR コードを、QR1 本体のカメラで読み取ります。
2. QR1 の LED が緑に点き、しばらく点滅したあと、もう一度緑に点いて完了音が鳴れば成功です。
3. BR1 の LED が点滅から点灯に変わったことを確かめ、「次へ」を押します。



3.B6 QR1 と BR1 の通信を確かめる

1. QR1 で 12 桁の管理者暗証番号を押し、右下の鍵マークを押します。
2. 緑の LED が点くことを確かめます。
3. 解錠できると BR1 が「カチッ」と鳴ります。



3.B7 BR1 の管理者暗証番号を変える

BR1 は初期の管理者暗証番号のままでは使えません。QR1 の「設定」→「ロックの設定」で変えます。

1. 「新しいBCL-BR1管理者暗証番号」に新しい番号を入れます。
2. 「変更」を押します。

> ⚠ **注意** 赤い「ロックを削除する」は押さないでください。QR1 と BR1 のペアリングが外れます。



C PATTERN **BX1**

3.C1 KEYVOX で設定済み：設置して確かめる

1. BX1 に電池を入れます。
2. アプリに QR1 と BX1 が表示されていることを確かめます。ペアリングの操作はしません。
3. QR1 をインターネットにつなぎ、QR1 の管理者暗証番号を自分の番号に変えます。

> ⚠ **注意** 管理者暗証番号は出荷前の番号のまま使わないでください。変え方はQR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）の「KEYVOX で設定済みで届いた」を見てください。

3.C2 工場出荷のまま（プラン B）：BX1 を追加する

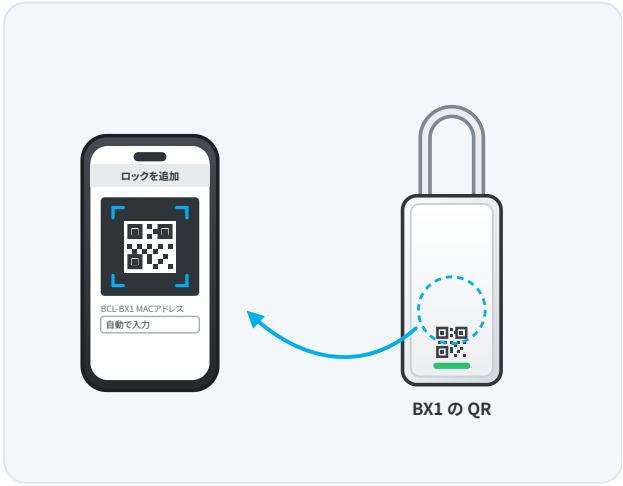
1. 新品の BX1 は「新しくBCL-BX1を追加」を押します。
2. アプリにすでにある BX1 をこの QR1 につなぐときは「登録済みBCL-BX1を選択」を押します。

> ⓘ **補足** QR1 LE 1 台に、BX1 を 12 台までつなげます。管理画面（BACS）では BX1 ごとに表示されるので、BX1 をドアに紐づけて使います。

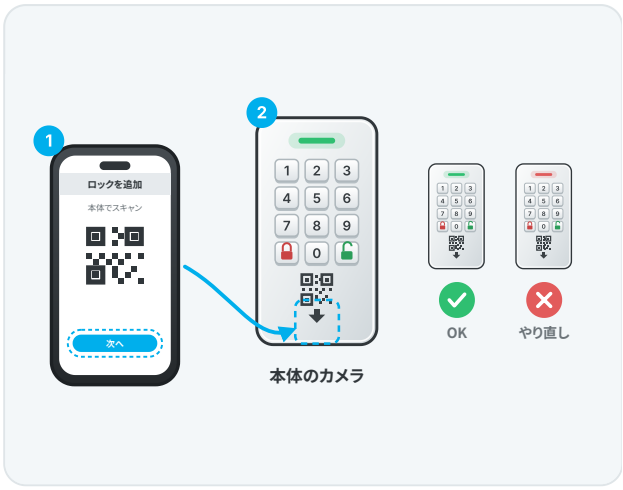


3.C3 工場出荷のまま（プラン B）：BX1 の QR コードを読み取る

1. BX1 に電池を入れます。
2. アプリのスキャンのアイコンを押し、BX1 に印刷された QR コードを読み取ります。
3. MAC アドレスが自動で入ったら「次へ」を押します。



3.C4 工場出荷のまま（プラン B）：アプリの QR を QR1 で読み取る

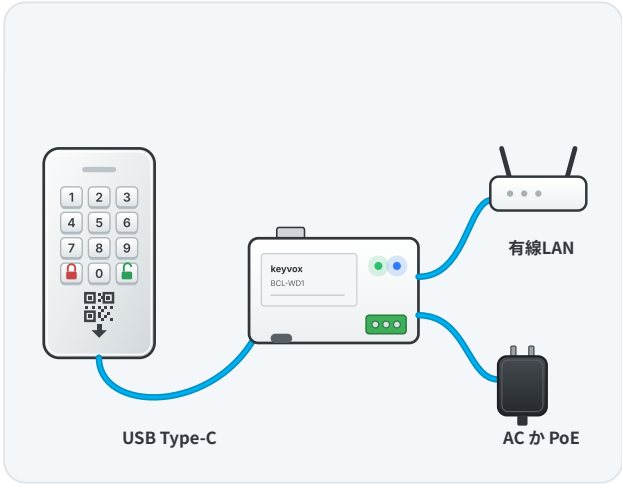


1. アプリに出た QR コードを、QR1 本体のカメラで読み取ります。
2. QR1 の LED が緑に点き、しばらく点滅したあと、もう一度緑に点いて完了音が鳴れば成功です。
3. BX1 が複数台あるときは、1 台ずつ追加と読み取りを繰り返し、最後に「完了する」を押します。

> **補足** BX1 はあとから追加・変更もできます。外すときは BX1 の「設定」から「ロックを削除する」を行います（**交換・削除・初期化**）。

D PATTERN WD1

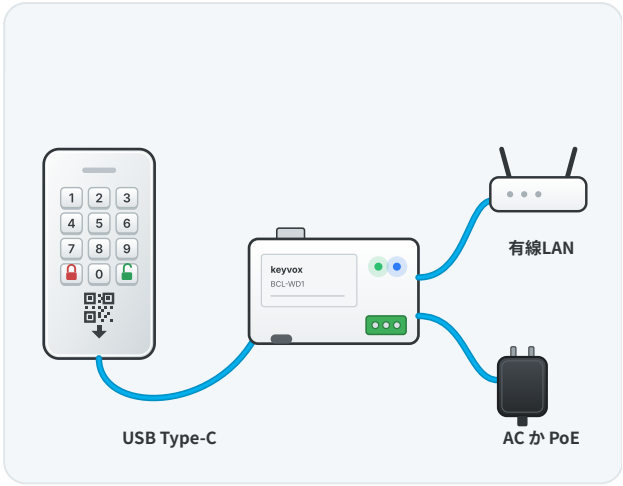
3.D1 KEYVOX で設定済み：つなぐだけ



1. QR1 LE と WD1 を専用の USB Type-C ケーブルでつなぎます（給電と通信）。
2. WD1 を AC 電源、または PoE ケーブルにつなぎます。
3. WD1 に有線 LAN のケーブルをつなぎます。インターネットの設定操作はいりません。
4. アプリに QR1 が表示されていることを確かめ、QR1 の管理者暗証番号を自分の番号に変えます。

> **注意** ペアリングの操作はしないでください。管理者暗証番号の変え方は**QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）**の「KEYVOX で設定済みで届いた」を見てください。

3.D2 工場出荷のまま（プラン B）：QR1 LE と WD1 をつなぐ



1. QR1 LE と WD1 を専用の USB Type-C ケーブルでつなぎます（給電と通信）。
2. WD1 を AC 電源、または PoE ケーブルにつなぎます。
3. インターネットを有線 LAN でつなぐ場合は、WD1 に LAN ケーブルもつなぎます。
4. アプリの WD1 の画面は入力がありません。「次へ」を押します。

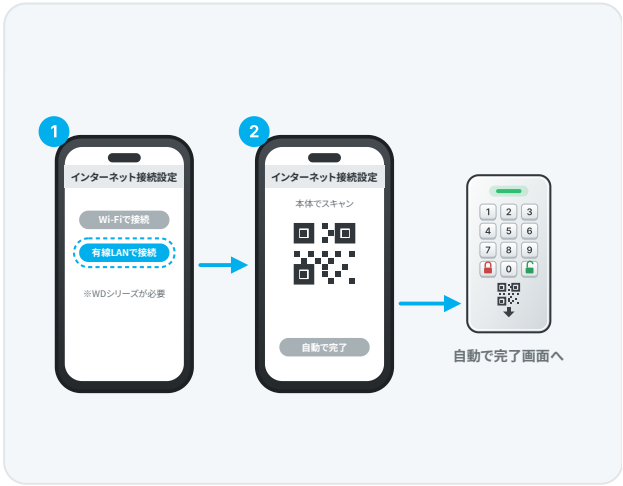
3.D3 工場出荷のまま（プラン B）：アプリの QR を QR1 で読み取る



1. アプリに出た QR コードを、QR1 本体のカメラで読み取ります。
2. QR1 の LED が緑に点いてしばらく点滅し、もう一度緑に点いて完了音が鳴れば成功です。
3. ロックが開錠・施錠することを確かめ、「次へ」を押します。

> ⚠ **注意** ロックが動かず、LED が赤に点いた場合は設定できていません。設定をやり直してください。

3.D4 工場出荷のまま（プラン B）：有線 LAN でインターネットにつなぐ



1. 完了の画面で「Wi-Fi設定に進む」を押します。
2. 「インターネット接続設定」で「有線LANでインターネットに接続する」を押します。
3. 表示された QR コードを QR1 本体のカメラで読み取ります。
4. 接続を確かめると、画面が自動で完了に変わります。これでペアリングは完了です。

> ℹ **補足** 特別な事情がない限り、インターネットは有線 LAN でつなぐことを強くおすすめします。

3.D5 QR の画面がすぐ次へ進んでしまうとき

先に Wi-Fi を設定していると、有線 LAN の QR の画面が自動で次の画面に進んでしまいます。Wi-Fi の設定を消してからやり直します。

1. 前の画面で「Wi-Fiでインターネットに接続する」を押します。
2. 「Wi-Fi設定を削除する」を押し、表示された QR コードを QR1 本体で読み取ります。
3. もう一度「インターネット接続設定」→「有線LANでインターネットに接続する」を選びます。



4 STEP 04 インターネットの設定に進む

工場出荷のまま届いた場合（プラン B）に、PiACK II・BR1・BX1 をつないだときです（WD1 は上のタブで完了しています）。

4.1 「Wi-Fi設定に進む」を押す

「BCL-QR1とロックのペアリングが完了しました。」と出たら、この時点でアカウントへの登録は済んでいます。続けて「Wi-Fi設定に進む」を押し、**インターネットにつなぐ（Wi-Fi・同期の設定）**の手順で設定します。

> **補足** インターネットの設定は後からでもできます。ただし設定しないと一部の機能が使えません。



STEP 05

5 施工業者が取り付けた場合

5.1 ペアリングのやり直しは要りません

施工業者は施工店アプリで機器を部屋に紐付け、取り付けの完了を報告します。そのあとの引き継ぎの方法は KEYVOX からご案内します。オーナーの方は、ペアリングをやり直さずに、管理者暗証番号だけを**QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）**で自分の番号に変えます。

> **補足** 引き継ぎで分からないことは、KEYVOX サポート（support.keyvox.co）にお問い合わせください。

次にやること

インターネットにつなぐ（Wi-Fi・同期の設定） keyvox.co/manuals/qr1-wifi

APPENDIX — FAQ

よくある質問

このガイドの内容に関わるご質問です。すべての質問は Web 版（keyvox.co/manuals/faq）に掲載しています。

導入の前に

Q QR1 LE とつなげられる機器を教えてください。

QR1 LE は扉の入口になる機器で、扉の種類に合わせて次の機器とつないで使います。

- BR1（電気錠モジュール）：Bluetooth でつなぎ、電気錠・自動ドアを制御します。
- WD1（有線LANモジュール）：専用の USB Type-C ケーブルでつなぎ、電気錠・自動ドアの制御と有線LANでの通信を行います。
- PiACK II Smart：美和ロック製のサムターンユニットです。Bluetooth でつなぎます。
- BX1（ロックボックス）：物理鍵を収めるキーボックスです。QR1 LE 1 台で複数の BX1 を操作できます。
- セサミ：CANDY HOUSE 製のスマートロックです。Bluetooth でつなぎます。

参照：**設置前の確認**／**QR1 LE とセサミをつなぐ**

解錠できないとき

Q QR1 から PiACK II が解錠できません。

Bluetooth の接続が切れている可能性があります。設置環境や距離、周りの Bluetooth 機器との干渉で切れることがありますが、通常は自動でつながり直します。急ぐとき、または戻らないときは次を順に試してください。

- 物理鍵などで室内に入り、PiACK II の電池を抜いて 10 秒ほど待ち、入れ直します。1 分ほどでつながり直します。
- 直らないときは、KEYVOX Basic で QR1 の「ロックの設定」→「ロックを削除する」を行い、もう一度ペアリングします（手順は初回と同じです）。

参照：**交換・削除・初期化**

Q QR1 と BR1 の Bluetooth 接続が切れます。

接続が切れると、暗証番号・QR コード・遠隔解錠のすべてが使えなくなります（物理鍵や施設側の解錠手段だけが使えます）。BR1 の LED が緑の点滅なら切断、緑の点灯なら正常、消灯なら電源が入っていません。主な原因は電波が届いていないことです。一時的な切断は自動でつながり直すので、くり返す場合は設置環境を見直してください。

- 数分待ちます。30 分待っても戻らないときは次へ進みます。
- BR1 の AC アダプターと、QR1 の給電・電池残量を確かめます。
- BR1 の AC アダプターを抜き、30 秒待って挿し直します。
- 距離を近づけます（見通し 2m 以内が目安）。扉・壁・金属の分電盤が間に入らない位置に置きます。
- BR1 は QR コードが印字されている面を QR1 に向けて設置します。
- 直らないときは再ペアリングします（設定した BR1 の管理者暗証番号が必要です）。
- ファームウェアを最新にします。信号強度は -70dBm 以上が目安です。

参照：**電気錠・自動ドアに BR1 をつなぐ**

インターネット・同期

Q WD1（有線LAN）でインターネットにつながりません。

WD1 の緑と青の LED で、どこを確かめるかが決まります。ケーブルやルーターを直したあと、つながるまで最大 5 分かかります。

WD1 の LED	意味	確かめること
緑・青とも消灯	電源が入っていない	付属の AC アダプターまたは PoE と、QR1 LE との専用 USB Type-C ケーブル
緑がゆっくり点滅	QR1 LE とペアリングされていない	再ペアリング（リセットボタンを長押しするとペアリングが消えます）
緑が速く点滅	ファームウェアの更新中など	終わるまで待つ
緑点灯・青点滅	サーバーにつながっていない	LAN ケーブル（別のケーブル・ポートも試す）、ルーターの再起動
緑点灯・青点灯	正常	管理画面がオフラインのままなら、QR1 本体で強制同期

- QR1 LE と WD1 をつなぐ USB Type-C ケーブルは専用品です。市販のケーブルは使えません。
- PoE は Type 2〜4 に対応しています（Type 1 は非対応）。LAN ケーブルはカテゴリー 5e 以上を使います。
- 先に Wi-Fi を設定していると有線LANが使われません。KEYVOX Basic の「インターネット接続設定」で Wi-Fi の設定を削除してから、「有線LANでインターネットに接続する」を選び直します。
- ペアリング済みで届いた機器が管理画面に表示されている場合は、むやみにペアリングをやり直さないでください。

参照：**電気錠・自動ドアに WD1 をつなぐ**

設定と日々の運用

Q 「ロックの更新に失敗しました」というメールが届きました。

カギの情報を機器に届けられなかったときの通知です。原因はインターネットの切断か、Bluetooth の切断のどちらかで、メールの本文に書かれています。工事中などで通知が要らないあいだは、WEB 管理画面の「設定」→「各種メール設定」で止められます（配信の頻度と送信先もここで変えられます）。運用を始めたら必ずオンに戻してください。

切れているもの	影響	対処
インターネット	新しく発行したカギと遠隔解錠が使えない（発行済みのカギとオフライン QR コードは使える）	QR1 の位置で Wi-Fi の信号強度が -70dBm 以上になるように整える
Bluetooth	物理鍵以外では解錠できない	物理鍵で解錠し、再ペアリングする。くり返すなら設置環境を見直す

参照：**インターネットにつなぐ（Wi-Fi・同期の設定）**

SUPPORT

手順でわからないことは、
サポートまでご連絡ください。

取り付け後の確認のご依頼や、機器の動作でお困りのときも、サポートポータルからお問い合わせいただけます。

サポートポータル

お問い合わせ・取り付け確認のご依頼

support.keyvox.co

Web 版マニュアル

最新の手順・PDF のダウンロード

keyvox.co/manuals

・本書の内容は改訂日時点のものです。製品の改良により、仕様・画面・手順は予告なく変わることがあります。
・本書の図はイラストです。実際の製品と細部が異なる場合があります。
・記載の会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

keyvox
ブロックチェーンロック株式会社

KV-A03　REV. 2026.11.10
© 2026 ブロックチェーンロック株式会社